

	うちこちょう 内子町	〒795-0392 喜多郡内子町平岡甲168		電話番号	(0893) 44-2111
		地域指定	過疎特農 山振農振	農工 辺地(12) 県立公園 拠点都市	FAX

<http://www.town.uchiko.ehime.jp/>

〈沿革〉

平17. 1. 1 町制施行 (内子町・五十崎町・小田町 合併)

〈市町のあらまし〉

<p>内子町の中心部は、愛媛県のはば中央部に位置し、県都松山市から約40kmの地点にあたり、国道56号、379号及び380号、JR、高速道路などの幹線が通っている。また、町の中央部を一級河川・肱川の支流小田川が流れている風光明媚な中山間地域である。</p> <p>面積は299.43km²で、その広がり東西30.0km、南北27.0km、平地は少なく、山林が77%を占めている。気候は小田深山を除き、四季を通じて温暖で、そこではぐくまれた農林産物は多種多様である。また歴史も古く、木蠟や和紙などの生産地として名声を高め、その繁栄の佇まいをまちづくりの柱にすえている。</p>
--

〈由来〉

<p>町内には、旧石器時代のものと思われる石器や、弥生時代と推定される土器の破片、土錘なども発見されており、古くから人が居住していたと思われる。また、藩政の時代においては大洲藩ならびに新谷藩に属していた。その後、紆余曲折を経て、昭和の大合併で、昭和29年から30年に相前後してそれぞれ内子町、五十崎町、小田町を形成した。</p> <p>平成17年1月1日、3町が合併し「内子町」となる。</p>

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増改築	主な増改築箇所
昭53年度	平16年度	4階建ての執務室などを増築

〈行政組織〉

(令和5.4.1現在)

議会 (令和5.4.28現在)

職員数 (令和5.4.1現在)

区分	名前	任期	議長	久保 美博	副議長	向井 一富	普通会計	222人
町長	おのうよまひさ 小野植正久	令和7. 2. 5	議員 (条例定数)	15人			企業会計	4人
副町長	やまおか おさむ 山岡 敦	令和7. 2.14	(現 員)	14人			その他会計	13人
			任期	令和7. 4.30			計	239人

〈人口・世帯数〉

()は増減率

区分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令5.1.1住基
人口	(△4.4%) 21,678	(△4.1%) 20,782	(△5.6%) 19,620	(△8.0%) 18,045	(△7.2%) 16,742	(△8.5%) 15,322	15,406
男	10,233	9,819	9,232	8,499	7,913	7,303	7,413
女	11,445	10,963	10,388	9,546	8,829	8,019	7,993
世帯数	6,969	7,062	7,017	6,722	6,475	6,258	7,021

年齢構成 (令2国調)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	1,610 人	7,437 人	6,267 人
構成比	10.5 %	48.5 %	40.9 %

選挙人名簿
登録者数 (令和5.9.1現在)

男	6,328 人
女	6,963 人
計	13,291 人

(土地利用)

(令和2.2.1現在) (ha. %)

総面積 令5.7.1 (km ²)	林野面積	林野率	1,008	経営耕地面積			宅地比率 令4.1.1
				田	畑	樹園地	
299.43	23,059	77.0	1,008	227	288	493	1.8

喜多郡

(産 業) 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(令2年度)		就業人口(令2国調)	
第1次	2,628	6.3 %	1,564	19.9 %
第2次	9,933	23.8 %	1,838	23.4 %
第3次	29,257	70.0 %	4,462	56.7 %
計	41,818	100.0 %	7,864	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (令3年)

(百万円)

所得 (令2年度)

品 名	製造品出荷額等
繊維	6,566
食料	4,328

1人当たり 市町民所得	2,304 千円
----------------	----------

令和4年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事 業 名	事 業 費
道路橋梁新設改良事業(社会資本整備総合交付金事業)	139
石畳小学校耐震補強工事	110
農山漁村地域整備交付金事業	97
がけ崩れ防災事業	93
児童館(放課後児童クラブ)整備事業	92
町単町道整備事業費	51
水利施設等保全高度化事業	42
農業基盤整備促進事業	35
五十崎自治センター空調工事	31
内子座保存修理事業調査委	20
議場音響・ネットワーク整備事業	22
公営住宅長寿命化事業	15

事 業 名	事 業 費
道路橋梁新設改良事業(社会資本整備総合交付金事業)	200
町単町道整備事業費	146
がけ崩れ防災事業	132
新川児童公園整備事業	129
農山漁村地域整備交付金事業	126
柿原自治会館新築工事	116
龍王公園整備事業	111
五十崎自治センター空調工事	64
五十崎小学校プール改修工事	61
農業用水施設整備事業	57
上町児童公園整備事業	30
農業基盤整備促進事業	22

(観光・レクリエーション)

名勝旧跡 観光施設	八日市護国地区町並(重要伝統的建造物群保存地区)、内子座(重要文化財)、本芳我家(重要文化財)、木蠟資料館「上芳我邸」(重要文化財)、大村家(重要文化財)、文化交流ヴィラ「高橋邸」、畠いと暮らし博物館、町家資料館、内子フレッシュパークから、観光農園(ぶどう、桃、梨ほか)、田丸橋(屋根付橋)、弓削神社、大瀬の館、大瀬の米蔵、川登筏流し資料館、風博物館、龍王公園、泉谷の棚田(棚田百選)、紅葉滝、だらり権現、小田深山溪谷、SOL-FAオダスキーゲレンデ、道の駅「せせらぎ」、天然記念物(イチイガシ・ケヤキ・乳出の大イチョウ)
祭り 催し物	高島寺ねはん祭(3月15日)、川登川まつり・筏流し(4月第4日曜日)、いかざき大風合戦(5月5日)、うちこ夏まつり(7月中旬)、小田燈籠まつり(7月最終土曜日)、内子笹まつり(8月6日、7日)、いかざき夏まつり花火大会(8月14日)、寺村山の神火祭り(8月15日)、宮相撲(9月23日)、川中三島神社秋祭り(10月21日)、石畳水車まつり(11月3日)、小田の郷ふるさとまつり(11月第1日曜日)
公 営 宿泊施設	石畳の宿…農村体験宿泊施設。客室3部屋、宿泊12人程度、ほかに囲炉裏の間などあり。 (電話0893-44-5730) 文化交流ヴィラ「高橋邸」…1日1組限定、宿泊10人まで。火曜日定休。(電話0893-44-2354) 大瀬の館…1日1組限定、宿泊18人まで。(電話080-2982-2052) いかだや…1日3組、宿泊18人まで。(電話0893-59-9900) お山の学校ながた…田舎生活体験宿泊施設。客室4部屋、宿泊20名、多種体験メニューを用意。年末年始休。(電話0893-45-0232) たどビレッジ…田渡地区交流宿泊施設。宿泊最大19名【洋室3部屋9名・和室2部屋10名】素泊まり。 (なみへい食品で宿泊受付：電話0892-52-3883) お宿にのみや…移住体験交流施設。一棟貸し。客室2部屋、宿泊5名程度(https://odanimomiya.studio.site/)

(名物・特産品)

和ろうそく、棕櫚細工、地酒、味噌、桃、梨、ぶどう、ゆず、栗、柿、栗饅頭、町並みせんべい、漬け物、しいたけ、手漉き和紙、桐下駄、飾り扇、風もなか、風せんべい、たらいうどん、ゆずっこ、キウイフルーツ、じゃばら

(主な公共施設)

公共施設…小学校(7)、中学校(4)、高等学校(2)、幼稚園(2)、こども園(1)、自治センター(5)、児童館(2)、内子町図書館、内子町共生館、内子町文化交流センター「スバル」、内子町就業改善センター、内子町クリンセンター、内子消防署、内子町浄化センター、内子町林業センター、保健センター(3)、特別養護老人ホーム(2)、共同福祉施設、ビジターセンター「A-runze」、子育て支援センター、福祉館(2)、学校給食センター(2)
スポーツレジャー施設…内子運動公園、龍王公園、城の台公園、五十崎体育館、小田体育館、中田渡体育館、内子スポーツセンター、神南山ふるさとの森公園、小田深山千年の森公園、SOL-FAオダスキーゲレンデ

(主要課題)

内子町まちづくり戦略

戦略1 「稼ぐ力」のある内子町をめざす

- ① 農業の衰退を食い止める「攻めの農業」を推進する。
- ② 持続可能な森づくり産業(六次産業)としての「森業」を振興する。
- ③ 事業者と行政が協働して、特色とにぎわいのある商店街をつくる。
- ④ 着地型観光を推進し、持続可能な観光産業を確立する。
- ⑤ 国内外との交流をはかり、新しいビジネスチャンスを開拓する。
- ⑥ 情報通信基盤を整え、経済活動の活性化、高度化をはかる。
- ⑦ 地域エネルギーの開発に取り組み、地域の自立度を高める。
- ⑧ 町内の企業と連携して安定した雇用を確保する。
- ⑨ 特色ある産業や起業を支援する。
- ⑩ 独自の技を持つ移住者を受け入れ、多様な業種のある町をめざす。

任せる。

- ② 市街地整備、集落整備等のコンパクト化をめざす。
- ③ 公共施設等は、統廃合、民間施設との複合化、合築や減築など、将来の利用状況や維持管理体制を予め想定して整備をはかる。
- ④ UIターン者を増やし、子育て支援策を強化充実させ、子どもたちの元気な声が響く人口定住化のまちをめざす。
- ⑤ 町民の安心・安全を守る広域で総合的な災害対策に取り組む。
- ⑥ 子どもたちへのふるさと教育を推進するとともに、地域の伝統や文化を再評価する社会教育活動を促進する。
- ⑦ 高齢者や障がい者福祉を充実させ、いつまでも安心して暮らせるまちをめざす。
- ⑧ 住民同士の絆を強めるとともに、自治力のあるコミュニティを構築する。
- ⑨ 町民や職員、専門家等の知恵を結集し、まちづくりを提案する組織を検討する。
- ⑩ 職員の能力向上に力を入れ、少数精鋭型役場をめざすとともに、行政職員OBの能力を活かす仕組みをつくる。

戦略2 「住み続けられる」内子町をめざす

- ① 行政サービスの低下を防ぎ、町民の利便性の向上をめざして、情報通信技術を積極的に活用するとともに、民間にできることは、できるだけ民間に

(地域づくりの事業等)

内子町まちづくり戦略に基づき、「第2期中内子町総合計画」に掲げるミライ・プランを推進します。

ミライ・プラン (重要施策)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 住みたい人をよべるまち | 7 人も、地域も、生き生きと輝き続けるまち |
| 2 誰もが安心して暮らせるまち | 8 学びあい、育ちあえるまち |
| 3 未来へつながる仕事を創造するまち | 9 次世代技術を活用したスマートなまち |
| 4 災害に強い安全なまち | 10 内子のミライ |
| 5 環境危機に行動するまち | 11 五十崎のミライ |
| 6 地域への愛着が観光につながるまち | 12 小田のミライ |

